



書道研究  
有根会 本部

〒496-0812  
愛知県津島市兼平町1-92-1  
TEL・FAX 0567-69-6925  
発行 編集部

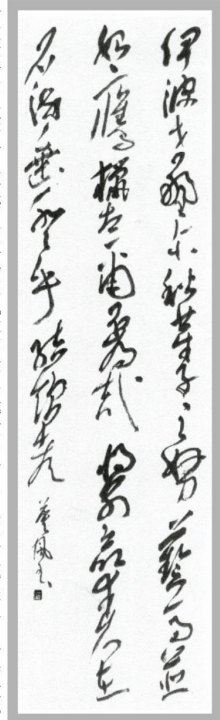


会長  
松下英風

新型コロナウイルス感染拡大により、緊急事態宣言が発令。展覧会活動や懇親会などが集まる行事が制限され、日本の書展は東京展以外すべて中止、読売書法展中止、中日書道展は記念展で色々な催しを企画しましたが中止となりました。東京オリンピックも延期に、経済・教育・スポーツ・文化とあらゆる活動が制限を余儀なくされました。

本会に於いて、令和二年度総会は中止に。有根会書展は、会の活気を継続するため、私の判断で開催を決めました。各社中の先生においては、教室が開けず作品制作もままならないかと心配しましたが、出品点数も思ったほどは減ら

伊波世野秋芽子之努藝馬並始鷹獵太尔不為哉將別命幸久在石流垂水々乎結飲都



改組新 第七回日展(2020)  
三月八日寄稿

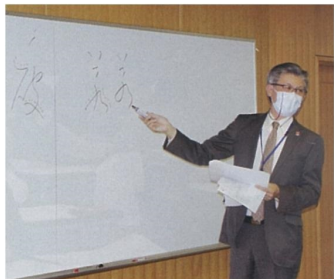
ず、あらゆる感染対策に気を配りながら当番・搬入・搬出等をして頂き、ありがとうございます。皆さんのご理解とご協力により、感染者も無く無事終えることができ、感謝しています。今回出品できなかった方も気落ちせず、力を温存し次回に向けて頑張ってください。

コロナ禍、そして愛知県にも緊急事態宣言が出され心配しましたが、第五十一回有根会書展・第三十七回公募展が無事に開催され幸いでした。また、第八回書初め公募展も同時に開催され、子供たちの素晴らしい作品が展示されましたが、表彰式が中止となり参観者もやや少なく残念でした。



有根会報十号に寄せて  
副会長 加藤矢舟

さて、有根会初代会長の松下芝堂先生の書風「余白を生かした淡墨による流麗な書」の後継者として松下英風先生が会長にご就任され、新生『書道研究有根会』が誕生し、展覧会場も愛知県美術館ギャラリー一八階となり、会報『有根』第一号が発刊され、はや第十号となります。その間、会員も年々増加し、活動も幅広く充実してきました。中でも研修旅行は、会員の研修と親睦をはかる目的で計画されるようになりました。これまで豊橋の筆や奈良での墨づくりの見学、そして田原市博物館で「鈴木翠軒先生の書」の鑑賞などは参加者が多くとても好評でした。有根会が一つにまとまり、書芸術を追求することにより毎年、日展、読売書法展、中日書道展など中央展でも入選・入賞者を輩出することができ喜ばしい限りです。これも偏に会長の松下英風先生、そして常任顧問の三神榮軒先生、亀山富美先生のご指導ご助言のお陰と感謝しております。



中部日本書道会 教育研修会 名古屋国際センター  
良寛の書について解説される 松下英風先生

- 有根会役員
- 常任顧問 三神 榮軒
  - 会長 亀山 富美
  - 副会長 松下 英風
  - 理事長 加藤 矢舟
  - 副理事長 古川 昇史
  - 古川 芝芳
  - 天見 芳泉
  - 亀畑 明曠
  - 永谷 恵子
  - 本間 翠眉
  - 常任理事 秋田 桃泉 落合 玉泉
  - 黒野 芝香 庄田 翠苑
  - 杉浦 仁美 中尾 芝菜
  - 畑 裕子 林 翠葉
  - 藤村 真徳 堀田 廣泉
  - 松下 三雪 村上 雪山
  - 岡田 愛子 加藤 香雪
  - 理事 阿知 波江泉 伊藤 芝山
  - 大岡 祥園 大野 昭子
  - 奥村 春翠 粕谷 芳翠
  - 加藤 華泉 加藤 翠林
  - 川松 杷泉 倉知 葉舟
  - 小林 雅子 遠山 翔雅
  - 夏目 美沙 西川 佳江
  - 西脇 昭子 橋口 たず子
  - 藤井 秀堂 古川 侃司
  - 山田 千鶴 渡部 春泉
- (令和三年三月現在)

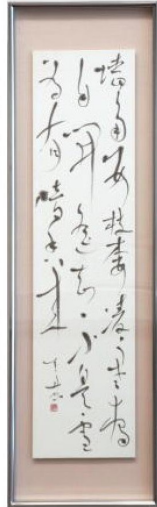
第51回 有根会書展 役員作品



竹裏見螢飛

副会長

古川昇史 3×6



梅花

副会長

加藤矢舟 半切



良寛詩

会長

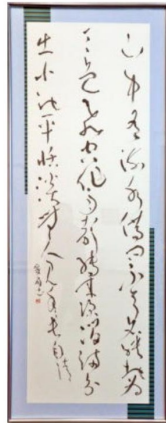
松下英風 半切×2



万葉歌

特別出品

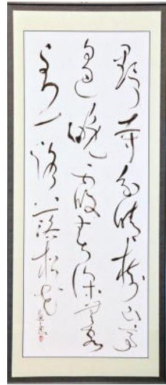
故松下芝堂先生



山中流水

副理事長

本間翠眉 2×8



山行

副理事長

永谷恵子 3×6



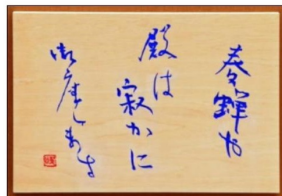
万葉歌 副理事長 亀畑明曠 半懐紙



慧日破諸闇

常任顧問

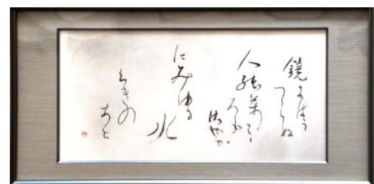
三神榮軒 2×6



春蟬や 参与 故加藤翠谷  $\frac{1}{3}$  半切



精義入神 常任理事 黒野芝香 6×3



和歌 常任理事 庄田翠苑  $\frac{1}{2}$  半切

第五十一回有根会書展を開催できて

常任理事 松下三雪






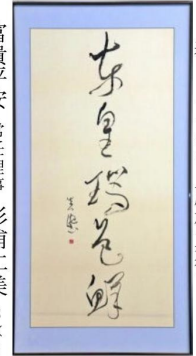
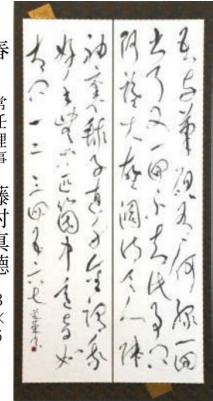
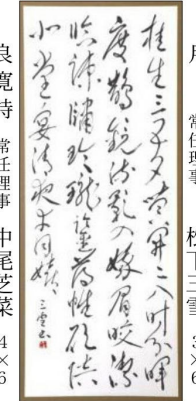
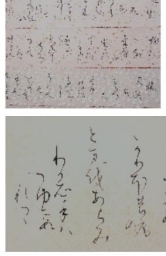
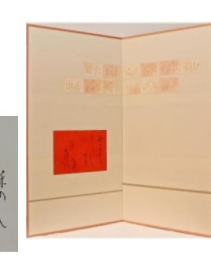
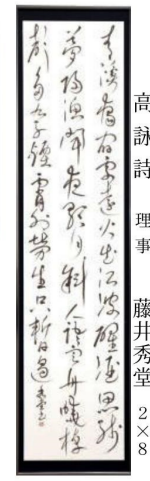
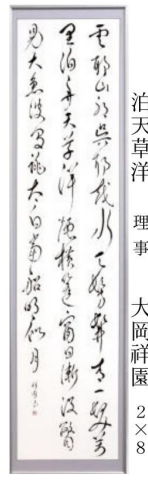


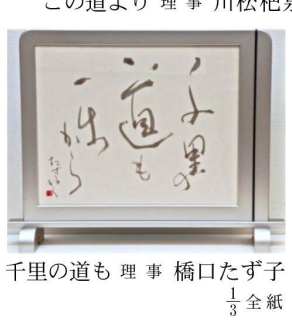
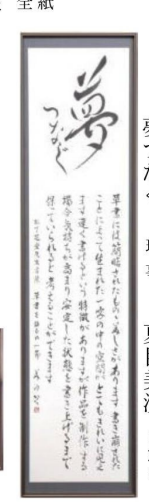
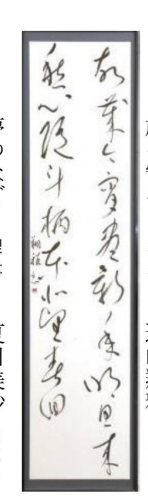
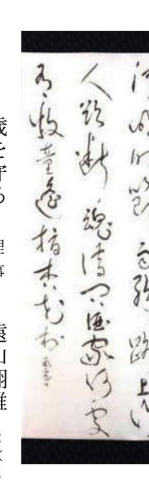
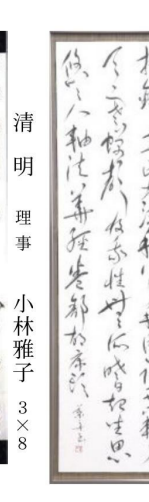

二〇二〇年はコロナに始まりコロナに終わったような年でした。日本の書展、中日書道展、読売書法展などが全て開催できなくなり、そのような大変な年でも、有根会書展が開催できたことは感謝しかありません。

開催一週間前にコロナウイルスによる緊急事態宣言が関東地方に出され、それに続くように愛知県も宣言下に変わりました。前回とは違い、学校、公共施設等は休校、閉鎖を免れましたが、開催までコロナ情報に気を揉む日々でした。そのような状況下でも、大勢の中日書道会の先生方、翠軒系の先生方にお越し頂きました。ありがとうございました。

昨年、有根会書展は節目の五十回記念展を終え、新たな一歩として、企画展を始めました。一回目としての今年は、役員によるテーマ「うし・牛・丑」です。思い思いの「うし」があり、作品は勿論変わり軸装の展示方法がとて好評でした。テーマは干支とは限らないので、次回が楽しみです。

コロナ禍で、お稽古がままならない先生もいらつしやう、今回は出品点数が少し減少したのは残念でしたが、ステイホームの思いがけない沢山の時間という贈り物で、次こそはと作品制作に励んでいた会員も多かったのではないかと、力作揃いだとお褒めのお言葉を沢山頂戴いたしました。

公募展、書初め展も同様、思うように外出がままならない時もありましたが、コロナ禍のなか、自宅や教室でお稽古に励み、一年間の目標でもあるこの展覧会に出品できたことは、今回は特に大きな喜びとなりました。そして褒賞はさらなる励みとなりました。『書く喜び』『書ける喜び』を『発表できる喜び』を実感した、新たな年の意義ある展覧会となりました。

 <p>長恨歌 常任理事 落合玉泉 4×12</p>	 <p>花稀 監事 加藤香雪 2×6</p>	 <p>富貴平安 常任理事 杉浦仁美 3×6</p>	 <p>春 常任理事 藤村真徳 3×6</p>	 <p>良寛詩 常任理事 中尾芝菜 4×6</p>	 <p>月 常任理事 松下三雪 3×6</p>
 <p>百人一首 屏風二曲 理事 加藤翠林</p>	 <p>高詠詩 理事 藤井秀堂 2×8</p>	 <p>泊天草洋 理事 大岡祥園 2×8</p>	 <p>春行寄興 常任理事 村上雪山 全紙</p>	 <p>酒泉太守席上酔後 監事 岡田愛子 6×2</p>	 <p>この道より 理事 川松杷泉 全紙</p>
 <p>千里の道も 理事 橋口たず子 1/3 全紙</p>	 <p>夢つなく 理事 夏目美沙 2×8</p>	 <p>歳を守る 理事 遠山翔雅 2×8</p>	 <p>清明 理事 小林雅子 3×8</p>	 <p>良寛詩 理事 倉知葉舟 2×6</p>	 <p>聞鴈 理事 粕谷芳翠 2×8</p>

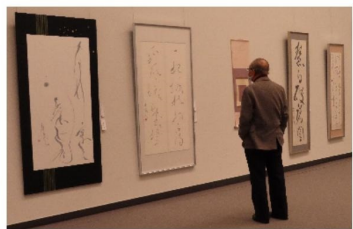
令和3年1月13日～17日 愛知県美術館ギャラリーE・F室



第37回公募展



企画展



第51回有根会書展

書は支え 皆様へ感謝

理事 加藤翠林



コロナ緊急事態の中、第五十一回有根会書展が開催出来... 芝堂大賞 加藤翠林

ホームページ随時更新中 《書道研究 有根会》

第五十一回有根会書展 入賞者

- 芝堂大賞 加藤翠林
芝堂準大賞 中尾芝菜
藤井秀堂 村上雪山
中日賞 大野彩
藤松浩視 谷 順子
鷺野春翠 原科智子
東海テレビ賞 内山雅舟
河出長女 加藤芳枝
若山芝春 山田由香
第三十七回公募展 入賞者
愛知県知事賞 板倉柴恵
有根会賞 神谷芝慶
柳澤孝子 高辻由美子
中日賞 寺林絹代
安藤桃舟 高見芝萌
大林靖奈 白井麻美
東海テレビ賞 内藤万記子
小田哲廣 重信三舟
柄澤信一 草木美里
秀作 鈴木好風
武藤十平 丹羽葉廣
高柳藍玉 飯谷朋子
藤井玲舟 田内艸舟
藤原和美 松井香峰
加藤眞佐子 丹下千草
山田いつ子 川瀬実咲
伊藤嘉子 倉岡紀美子

第八回書初め公募展を終えて

副理事長 本間翠眉



令和三年一月十三日(水)十七日(日)まで、愛知県美術館ギャラリー八階E・F室廊下壁面にて展示。今年にはコロナウイルス感染症の流行により、出品数...



令和三年度事業計画

- ◇四月二十九日(祝・木)豊川稲荷 理事会 午前十時 開催
◇総会・作品研究会 中止
◇研修旅行 企画中
令和四年
◇一月十二日(水)〜十六日(日) 第五十二回有根会書展
第三十八回公募展
第九回書初め公募展
愛知県美術館ギャラリーH・I室
書初め展表彰式
アートスペースA室(十二階)
◇一月十五日(土)
◇一月十六日(日)
有根会書展・公募展
表彰式及び懇話会
名古屋マリottアソシアホテル十六階

編集後記

第十号をお届けします。思いにお任せ、松下山英風先生が会長... 永谷恵子 大野昭子 加藤翠林 小林雅子